

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

平成 28 年 10 月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」
平成 28 年 10 月 1 日(第 138 号)

9 月 2 日(金)

東金市のまるさいぶどう園



夏のたいよう号バス旅行は、今年も、東金市の「まるさいぶどう園」のぶどう棚の下でのバーベキューでした。毎日うだるような暑さでしたが、当日は涼しさを感じるほどの天候でそれだけで嬉しくなりました。

広々としたぶどう園には、見事なぶどうが、一面にそれを見上げながら、サービスのぶどうを頂きました。

それから、ぶどうジュースで乾杯・・・どなたかはビールを飲んでましたが。

「わー、牛肉、こんなに？」と歓声の音があちこちから聞こえました。そうです、「牛肉、もっと食べたかった」という昨年の皆さんの声が忘れられず、会費を変えずに牛肉を多くするように算段したのです。野菜を先に焼くグループ、肉だけ先に食べて、残した野菜は焼きそばの時に使い切ったグループなど、好き好きに焼いて食べて、最終的には全員が満腹になりました。

食後は、ぶどう棚の下で語らう人たち、かと思えば、隣のテーブルの残った焼きそばを「もったいない」と食べてくれる人、ベンチで昼寝をする人、特製のぶどうのソフトクリームを食べている人、お土産のぶどうを買っている人、思い思いのんびりした時を過ごしました。

「牛肉、たくさん食べられてよかった」という感想が多かったので、一安心。何せ、食べ物の恨み？は怖いですから。

今年は、たいよう号の運転手さんのお勧めもあり、高速道路を使わずに一般道路で往復しましたが、渋滞にもぶつからずスムーズに帰って来れました。添乗員さんの明るい笑顔にも温かさを感じました。

翌日、参加してくれた家族会の松山さんからのメッセージが届きました。

「昨日は東金のぶどう棚の下での美味しいバーベキューを舌鼓・・・時折、涼しい秋の風を頬に受けながら、メンバーさん、スタッフさんと語り合えて幸せ気分でした。楽しい企画に参加させて頂きお世話になりました。」

ひきこもり救ってくれたピアサポが
人前で笑顔見せたい心から
タヌキ腹看護師ウサギ雨降らす
デイトライトで弾ける汗と笑い声
サツマイモいやいや栗も負けてない
おにぎりごとにかくデカイSとS
唐揚げが五個入ってるにぎり飯
水泳と玄米にぎり続けるぞ

川柳



8月の内容は重い・・・。皆さん頑張っていらっしゃいますね。

けやきが支えなのですね。

中村君もすごいし、川柳。ボク見つめ大事な花に水あげて。

私もそう言いたいけれどたぶん、我が息子たちは花には興味ないですね。

言われる人は優しいし、頼りになるんだなと思いました。(うまだ)